

こどもローカルマガジン
COLOMAGA project
コロマガプロジェクト 富士市

HP



第6回目講座 取材・商品開発



福泉産業株式会社様
取材体験

福泉産業株式会社
瀬尾様・若林様

ピーナッツなますを特集するにあたり、調味料であるお酢を取り上げ、長年、富士市でみりん風調味料を製造する福泉産業株式会社様へ取材に伺いました。様々な調味料を取り扱っており、お酢ができるまでをご説明いただきました。工場見学では、普段みることができない作業の様子も見学させていただき、また、事前学習の資料を基に、動画を交えて、子どもたちの質問にご対応いただきました。ぼん酢作りも体験。子どもたちのコミュニケーションを深める機会となりました。

岳南電車で移動
須津駅ージャトコ前駅

お天気が心配でしたが、移動の頃には、雨も上がり、全員で歩いて須津駅まで向かいました。岳南電車で初めて乗る子どもやお友達と初めて電車に乗る子どもなど様々。実行委員も付き添いました。

岳南電車の魅力の一つでもある硬券を手に乗車。

岳南電車株式会社様へ活動の説明に伺い、撮影許可もいただきました。乗車中の子どもたちの様子は…
教育プラザに無事、到着。



誰のために作るのか
商品開発

様々な場所で取材をしてきた子どもたち。生産者さん、開発中の学生、学校給食に関わる方々、富士市に根差した会社。

取材を通して、言葉を考え、伝える体験をしてきました。

取材が、無事に終わり、ここから、情報誌作りが本格化します。情報誌を作るにあたり、「誰に」「どんなふうに」「どんな～」を考えることが、必要となります。

そこで、食を通して、取材で知った情報を基に、商品開発、調理実習を計画。

開発する商品は、もちろん、「ピーナッツなます」「サイダーかん」です。

商品開発にあたり、学校給食と販売されている商品の食べ比べを実施。開発会議を行いました。大事にしたことは、「誰に」。好きなものを作るのではなく、相手を思い、イメージしていくこと。思い思いに発言しながらも、言葉のキャッチボールをしながら、内容がまとまっていきました。商品開発シートが完成。発表も一つの体験として、全員が行いました。12月4日に実際に商品を作ります。

試食協力：渡辺商店・石川商店・松林堂・おひさま

この活動を通して「伝える力」を育てていきます。

創刊号は、3月上旬、発行予定。

